

TEAM IMPUL

Race result report



2014年 SUPER GTシリーズ 第3戦
大分県 オートポリス インターナショナル レーシングコース
(2014年5月31日～6月1日)

Hoshino Racing Co.,Ltd.

AUTOBACS SUPER GT Round 3 SUPER GT IN KYUSYU 300Km

2014年 5月31日～6月1日

No.12 カルソニック IMPUL GT-R
ドライバー: 安田裕信/J.P.オリベイラ



重ハンディを克服、3 位ゲット!

優勝を飾った第2戦富士から約1か月のインターバルを経て、SUPER GTは舞台を九州大分のオートポリスに移して行われました。ポイントランキングもトップで迎える今回のレースは、その分GT500最重量の62kg(実際のウエイトは12kg+リストラクターが絞られるハンディ)を積んで挑むことになります。このハンディのリスクは、単にラップタイムが遅くなるだけでなく、テストとは異なりGT300クラスとの混走などもあり、レースでは一定加速のコーナリングが出来ず加減速が多くなりタイムロスやもちろんタイヤにも厳しい状況が現れます。難しいレースとなりますが、ランキングをさらにリードするためにも、チーム一丸となり、3戦連続表彰台を目指しました。



5/31(土) 公式予選

■天候: 晴れ ■コース: ドライ ■気温: 28℃
■路面温度: 38℃(Q1)→43℃(Q2)→34℃(Q3) ■入場者数: 13,800人

オートポリスは金曜日の搬入日から気温が上がり真夏日。予選も非常に厳しい暑さの中行われました。Q1は安田裕信が出走。14:15からスタートしました。まずはピット内で待機、状況を見極めます。残り8分を切ったところで他車とともに一斉にコースイン。タイムアタックを開始していきましました。4番手タイムをマークし、無事Q1通過かと思われたところで、立体交差点前の50Rで6号車 ENEOS SUSTINA RC F(国本雄資選手)がコースアウトしたため赤旗が提示されてしまいました。赤旗提示後のタイム計測だったので、この4番手タイムは無効となり、安田はアタック仕切り直しとなりました。マシン回収などを終えて、残り3分で14:35に再開。ウォームアップが1周のみとなってしまったため厳しいタイムアタックとなりましたが、1.36.408で8番手に滑り込み、Q2進出となりました。Q2はジョアオ・パオロ・デ・オリベイラが出走。15:08から始まりました。ピット内で序盤は様子を見ますが、残り7分というところでコースイン。オリベイラは早速アタックを敢行します。1.35.802をマークしてこの時点でトップに立ちます。しかしその後、ライバル勢にタイムを塗り替えられて最終的に4番手となりました。ウエイトやリストラクターが絞られ最高速も遅くなっている中で、ベストの結果を残し、決勝レースをセカンドローからスタートできる好位置に付けました。



気合充分



エンジニアと談笑

6/1（日）決勝レース

■天候：晴れ ■コース：ドライ ■気温：28℃

■路面温度：43℃(スタート時) ■湿度：36% ■入場者数：24,400 人



決勝日も快晴、非常に暑いコンディションとなりました。スタートドライバーはジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ。今回のスタートはウォームアップラップなしでフォーメーションラップ1周のみでレーススタート。4番手からスタートを切りました。順位キープで1コーナーへ突入していきますが、若干スタート後の動きだしが鈍かったか、5位の37号車 Keeper TOM' S RC F(アンドレア・カルダレリ選手)に突かれます。しかしその一方で3位の1号車 ZENT CERUMO RC F(平手晃平選手)も射程圏内に捉え、テール to ノーズの状況に持ち込みます。GT300も絡み始め、6位の36号車 PETRONAS TOM' S RC F(ジェームス・ロシター選手)も交えた激しい攻防。9周目、GT300に行く手を阻まれて一度は37号車 RC Fに順位を明け渡しますが、16周目には抜き返して再び4位へと順位を戻します。コース幅が狭い特性のオートポリスでなかなかオーバーテイクにも一苦労でしたが、オリベイラは17周目1号車 RC Fをかわして3位へポジションを上げました。このオリベイラ、37号車カルダレリ選手、36号車ロシター選手の素晴らしい走りは圧巻で、ドライバーの技量やメンタル面などすべての面において他のドライバーより抜きん出たパフォーマンスだったと言えます。一方でトップ2の23号車 MOTUL AUTTECH GT-R(ロニー・クインタレリ選手)と46号車 S Road MOLA GT-R(本山哲選手)との差は21周目の時点で22秒と開いてしまいました。しかしオリベイラはハンディを背負いながらも4位以降には10秒以上の差をつけ、トップドライバーの力を見せつけました。32周目にピットイン。安田裕信へのドライバー交代、タイヤ交換、給油をピットクルーはスムーズな作業でこなし37秒で終えてコースへと送り返します。全車ルーティーンのピットストップを終えたところで、3位のポジションをキープ。2位の46号車 GT-Rとの差は彼らのアクシデントもあり、38周目で11秒に詰めてきました。4位以降のマシンへは順調に差を詰めつつありましたが49周目、1コーナーでGT300マシンのクラッシュ、GT500マシンもストップした影響でセーフティーカーが導入。ギャップは0となりました。マシン撤去に時間がかかり、7周のSCランを経て56周目にレースリスタート。残り9週の超スプリントバトルとなりました。リスタート後前方2台のGT-Rには逃げられてしまい、再び4位の37号車 RC Fと36号車 RC Fとの激しい3位を賭けた激しい攻防。ここでなんとマシンに電気系統のトラブルが発生。ステアリングのモニター画面が落ちたり、最終的にはシフト系のトラブルも出てしまいます。さらにGT300のマシンも絡みつつ、順位をキープする息の詰まった展開でした。苦しい中でも安田は最後まで気を吐いて、見事に後続を抑え込み、チームに3戦連続表彰台となる3位表彰台をもたらしました。

今シーズンは、第2戦富士での優勝も含め、3戦連続表彰台を獲得する素晴らしいパフォーマンスを見せているカルソニック IMPUL GT-R。特にドライバーの安田、オリベイラはミスなく一級線超の走りを見せています。ポイントランキングもトップをキープ。チャンピオンを目指して、チーム一同引き続き頑張ってください。今回も皆様のご支援誠にありがとうございました。

チームインパル ゼネラルマネージャー **金子 豊**



3位を守りきった安田を出迎える JP

カルソニック IMPUL GT-R 2014 年シーズン ここまでの戦績

第1戦	岡山	予選 2 位	決勝 3 位
第2戦	富士	予選 1 位	決勝 1 位
第3戦	オートポリス	予選 4 位	決勝 3 位
ドライバーズランキング 1 位 / チームランキング 1 位			

TEAM IMPUL Race Information

■ SUPER FORMULA 第3戦 7/12(土)～13(日) 富士スピードウェイ

■ SUPER GT 第4戦 7/19(土)～20(日) スポーツランド SUGO



トランスポーター内のエンジニアールーム。
各データの解析などを行う、いわば作戦司令部。



スタート担当の JP



スタート直後

2014 年 協賛会社様

日産自動車株式会社

ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル株式会社

カルソニックカンセイ株式会社

株式会社ブリヂストン

EMG マーケティング合同会社

レノボ・ジャパン株式会社

エンケイ株式会社

タンチョンモーター株式会社

日本特殊陶業株式会社

ベロフジャパン株式会社

プーマ ジャパン株式会社

株式会社 タミヤ

有限会社エムエムピー

株式会社アライヘルメット

株式会社 銀座千疋屋

キーバ株式会社

ご支援 誠にありがとうございます。

敬称略・順不同

監督・ドライバーからのコメント

星野一義

厳しいレースでしたが、目標の3位に入れ満足しています。前半の JP の走りには満点をつけたい。菅生のテストも好感触でしたが、ライバルも強力ですのでしっかり結果を出したい。これからはミスが命とりとなるのでしっかりと全員で今後に備えたい。

安田裕信

JP がつけてくれたリードをセーフティーカー導入で0になり残り9周のスプリントは気合を入れました。走行中、パネルのモニターが消えたり、シフト系のトラブルもあり苦しかったが、セットは良かった。なんとか逃げ切ることが出来ました。これからはますますハンディが効いてきますが頑張ります。

ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ

予選はもう 0.3 秒つめることができたが、ちょっとトラブルがあって残念ながら3位を逃してしまった。前の2台は見えなかった。レースではカルダレリやロシターとの争い、各ラップに渡り全力で争った。GT ではなかなかないバトル（笑）でもこれに勝ち、安田が守ってくれて3位をゲットできたのでハッピー。この状況の中でやれることはやった。満足感はあるよ。次も頑張るよ。



3大会連続の表彰台



4台の激しいバトル

GT500 RESULT: 決勝結果

■天候：晴れ ■コース：ドライ ■気温：28℃

■路面温度：43℃(スタート時) ■湿度：36% ■入場者数：24,400 人

■ Race (65Laps)								2014.6.1
Po	No	Machine	Driver	Time	Laps	Best Lap	Tire	WH
1	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	1:58'46.067	65	1'36.895	MI	14
2	46	S Road MOLA GT-R NISSAN GT-R / NR20A	本山 哲 柳田 真孝	5.788	65	1'37.406	MI	2
3	12	カルソニックIMPUL GT-R NISSAN GT-R / NR20A	安田 裕信 J.P.デ・オリベyra	23.285	65	1'38.048	BS	62
4	37	KeePer TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	伊藤 大輔 アンドレア・カルダレッリ	23.649	65	1'38.523	BS	52
5	36	PETRONAS TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	ジェームス・ロシター 平川 亮	24.036	65	1'38.619	BS	4
6	100	RAYBRIG NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	小暮 卓史 武藤 英紀	44.576	65	1'39.069	BS	4
7	18	ウイダー モデューロ NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	山本 尚貴 ジャン・カール・ベルネ	1Lap	64	1'38.774	MI	14
8	19	WedsSport ADVAN RC F LEXUS RC F / RI4AG	脇阪 寿一 関口 雄飛	1Lap	64	1'39.186	YH	8
9	6	ENEOS SUSTINA RC F LEXUS RC F / RI4AG	大嶋 和也 国本 雄資	1Lap	64	1'39.056	BS	52
10	32	Epson NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	中嶋 大祐 ベルトラン・バゲット	1Lap	64	1'40.107	DL	
11	39	DENSO KOBELCO SARD RC F LEXUS RC F / RI4AG	石浦 宏明 オリバー・ジャービス	1Lap	64	1'39.223	BS	26
12	1	ZENT CERUMO RC F LEXUS RC F / RI4AG	立川 祐路 平手 晃平	1Lap	64	1'37.736	BS	30
13	24	D'station ADVAN GT-R NISSAN GT-R / NR20A	ミハエル・クルム 佐々木 大樹	19Laps	46	1'39.104	YH	16

Po	No	Machine	Driver	Time	Laps	Best Lap	Tire	WH
	8	ARTA NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	V.リウッツィ 松浦 孝亮	27Laps	38	1'38.548	BS	6
	17	KEIHIN NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	塚越 広大 金石 年弘	36Laps	29	1'38.968	BS	10

GT500 RESULT: 予選結果

■天候: 晴れ ■コース: ドライ ■気温: 28℃

■路面温度: 38℃(Q1)→43℃(Q2)→34℃(Q3) ■入場者数: 13,800 人

■ Qualifying								2014.5.31
Po	No	Machine	Driver	Q1	Q2	Diff.	Tire	WH
1	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	R1'35.210	R1'34.523	178.014km/h	MI	14
2	46	S Road MOLA GT-R NISSAN GT-R / NR20A	本山 哲 柳田 真孝	R1'34.999	R1'34.792	0.269	MI	2
3	1	ZENT CERUMO RC F LEXUS RC F / RI4AG	立川 祐路 平手 晃平	R1'36.271	R1'35.683	1.160	BS	30
4	12	カルソニックIMPUL GT-R NISSAN GT-R / NR20A	安田 裕信 J.P.デ・オリベイラ	R1'36.408	R1'35.711	1.188	BS	62
5	37	KeePer TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	伊藤 大輔 アンドレア・カルダレッリ	R1'35.726	R1'35.892	1.369	BS	52
6	100	RAYBRIG NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	小暮 卓史 武藤 英紀	R1'36.147	R1'36.292	1.769	BS	4
7	17	KEIHIN NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	塚越 広大 金石 年弘	R1'36.269	R1'36.606	2.083	BS	10
8	24	D'station ADVAN GT-R NISSAN GT-R / NR20A	ミハエル・クルム 佐々木 大樹	R1'36.089	R1'36.840	2.317	YH	16
9	8	ARTA NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	V.リウッツィ 松浦 孝亮	R1'36.631			BS	6
10	18	ウイダー モデューロ NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	山本 尚貴 ジャン・カール・ベルネ	R1'36.942			MI	14
11	36	PETRONAS TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	ジェームス・ロシター 平川 亮	R1'36.961			BS	4
12	39	DENSO KOBELCO SARD RC F LEXUS RC F / RI4AG	石浦 宏明 オリバー・ジャービス	R1'37.424			BS	26
13	32	Epson NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	中嶋 大祐 ベルトラン・バゲット	R1'37.617			DL	
14	19	WedsSport ADVAN RC F LEXUS RC F / RI4AG	脇阪 寿一 関口 雄飛	1'41.401			YH	8

Po	No	Machine	Driver	Q1	Q2	Diff.	Tire	WH
	6	ENEOS SUSTINA RC F LEXUS RC F / RI4AG	大嶋 和也 国本 雄資				BS	52

Ranking

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	12	安田 裕信 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	11	20	11						42	-	84
2	37	伊藤 大輔 アンドレア・カルダレッリ	20	6	8						34	-8	68
3	6	大嶋 和也 国本 雄資	15	11	2						28	-14	56
4	23	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	4	3	20						27	-15	54
5	46	本山 哲 柳田 真孝	1		15						16	-26	32
6	1	立川 祐路 平手 晃平		15							15	-27	30
7	39	石浦 宏明 オリバー・ジャービス	8	5							13	-29	26
8	18	山本 尚貴 ジャン・カール・ベルネ	6	1	4						11	-31	22
9	24	ミハエル・クルム 佐々木 大樹		8							8	-34	16
10	36	ジェームス・ロシター		2	6						8	-34	16
11	36	平川 亮		2	6						8	-34	16
12	100	小暮 卓史 武藤 英紀	2		5						7	-35	14
13	19	脇阪 寿一 関口 雄飛		4	3						7	-35	14
14	17	塚越 広大 金石 年弘	5								5	-37	10
15	8	ヴィタントニオ・リウッツィ 松浦 孝亮	3								3	-39	6
16	32	中嶋 大祐 ベルトラン・バゲット			1						1	-41	2

■ Team ranking

Po	No	Team	Rd1	Rd2	Rd3	Rd4	Rd5	Rd6	Rd7	Rd8	Total	Behind	WH
1	12	TEAM IMPUL	14	23	14						51	-	84
2	37	LEXUS TEAM KeePer TOM'S	23	9	11						43	-8	68
3	6	LEXUS TEAM LeMans ENEOS	18	14	4						36	-15	56
4	23	NISMO	7	5	23						35	-16	54
5	46	MOLA	3		18						21	-30	32
6	1	LEXUS TEAM ZENT CERUMO	1	18	2						21	-30	30
7	39	LEXUS TEAM SARD	11	8	2						21	-30	26
8	18	ウィダー モデューロ 童夢 レーシング	9	2	6						17	-34	22
9	24	KONDO RACING	2	11	1						14	-37	16
10	36	LEXUS TEAM PETRONAS TOM'S	1	4	9						14	-37	16
11	19	LEXUS TEAM WedsSport BANDO	2	6	5						13	-38	14
12	100	TEAM KUNIMITSU	4		8						12	-39	14
13	17	KEIHIN REAL RACING	8								8	-43	10
14	8	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	6								6	-45	6
15	32	NAKAJIMA RACING	1		3						4	-47	2